

一般質問

一般質問

A 病床稼働率・入院患者数は改善傾向にある。外部人材・コンサル導入で再建を推進。救急は医師・看護師・事務連携の仕組みも確保。市民の不安には「地域医療連携・患者総合支援センター」の相談員が対応し、意見箱も活用。新経営陣以降、市との情報共有が進み、関係性も良好と認識している。

A 架け橋プログラム（※）とコミュニティ・スクール（※）の運用状況、教育委員会と現場の認識差への対応を伺う。

A 佐々木精市 議員

A 平成20年2月に花巻市青年会議所が市内高校生および大学生を対象にワーキングショップを開催し、同青年会議所が学生と共同で募集、審査を行いデザインが決定された。市は平成21年5月に「フラワーロールちゃん」を公認キヤラクターと決定した。今後も市のPRやイベント等に活用していく他、ホームページなどで周知していく。

A 県の条例が理念条例に留まることから、支援窓口の設置や見舞金の支給といった支援制度や犯罪被害者等支援条例を独自に制定する必要があると考えているところであり、犯罪被害者等支援の条例化、制度化について早く検討して参りたいと考えている。

A 高齢者の方々に加齢性難聴に关心を持つていただくとともに、周囲の方々にも理解が図られるよう正しい知識と予防対策について、聴力検査アプリの活用について伺う。

※架け橋プログラム：5歳～小1の接続期に園と学校が連携し、教育の連続性を図る国の取組。

※コミュニティ・スクール：学校と地域が連携し、住民が学校運営に参画する制度。全中学校区で導入済み。

Q 総合花巻病院の経営改善の進捗、安全管理体制と救急対応の実効性に対する市の評価について伺う。

Q 教育委員会と教育現場との関係性について

Q ドクターへリについて

Q フラワーロールちゃんが市のマスコットキャララクターに公認された経緯と、今後の展開について伺う。

Q 犯罪被害者支援について

Q ヒアリングフレイル（加齢性難聴）対策について

ししうち 鹿討 康弘 議員

こもりた ふみや 小森田 郁也 議員

すがわら 菅原 ゆかり 議員

石鳥谷4小学校の各小学校児童数も減少の一途をたどっており、それ

石鳥谷地域の各小学校児童数も減少の一途をたどっており、それ

石鳥谷4小学校では大瀬川、八日市の2路線、八重畠小学校では

A 来年2月より運用開始予定の新システムは現行の空き情報の確認と予約に加えマイナンバーカードを利用した利用者登録、抽選結果の通知、使用許可書の発行、キャッシュレス決済による利用料支払いがオンラインで可能。導入後当面は電話予約や窓口での紙ペーパスによる使用許可申請などもこれまでどおり受け付ける。

A 特に市民の皆様の関心が高い、あるいは理解の浸透を図るべき制度事業などは動画を作成し配信している。市民から意見をいたぐる懸念がある恐れがあり、十分なリスク対策と慎重な検討が必要。特に重要な施策などについて開催される議員説明会の配信を行うことは検討したい。

A 空き家の予防策として、注意喚起文書の送付、空家等無料相談会開催のほか、空き家バンクの利用促進を図っている。また、空き家予防の意識啓発のための団員確保のため、デジタル技術の活用や行事の見直しにより負担軽減を図り、若年層や女性の勧誘も推進していく。また、更なる加入促進に向け消防ポンプ自動車の運転に必要な準中型免許取得等の支援も検討していく。

A 団員確保のため、デジタル技術の活用や行事の見直しにより負担軽減を図り、若年層や女性の勧誘も推進していく。また、更なる加入促進に向け消防ポンプ自動車の運転に必要な準中型免許取得等の支援も検討していく。

A 石鳥谷地域の各小学校児童数も減少の一途をたどっており、それ

A 石鳥谷4小学校では大瀬川、八日市の2路線、八重畠小学校では

Q ■公共施設予約システムについて

Q ■市民説明会について

Q ■空き家対策について

Q ■消防団について

Q ■石鳥谷4小学校統合について

Q ■スクールバスの運行状況について

はやま 羽山るみ子 議員



Q ■空き家等管理活用支援法人指定の検討状況と空き家の予防策について伺う。

情報を市HPで周知している。

む小中一貫校のどれがふさわしいかといった検討をしていただく。一定の方向性が定まつたら、各中学校の保護者全体に対して説明と協議を行い、了承いただきた場合は6コミニティ単位ごとに地域の方々に対しても説明と協議を進め、ご判断いただきたい。

はなまき市議会だより 花の風 №84 令和7年8月1日

